

筋電図測定システム **EMG-SMART**

イノベーションが、テレメータの概念を変える!

有線計測でありながら、無線のメリットを実現
安定し、精度の高い筋電図測定が可能



測定風景



4ch装着例

小型で軽量な電極を採用し、振動による
基線動揺を低減。

※最大16ch測定可能

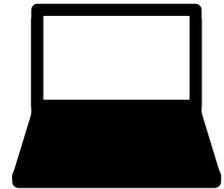


製品装着例(8chタイプ)

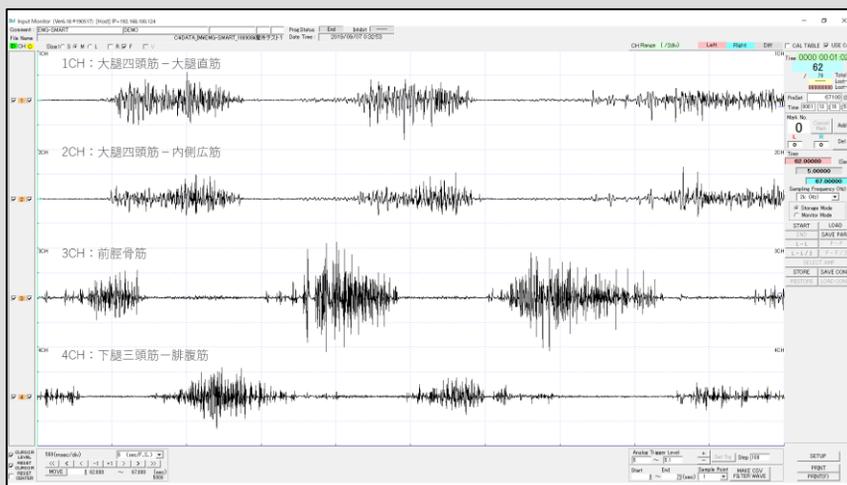


無線接続

モバイルルータ
または
ローカルルータ



外部PCによる
観察・制御



自転車走行時の筋電図計測データ(サンプリング周波数:(2kHz))

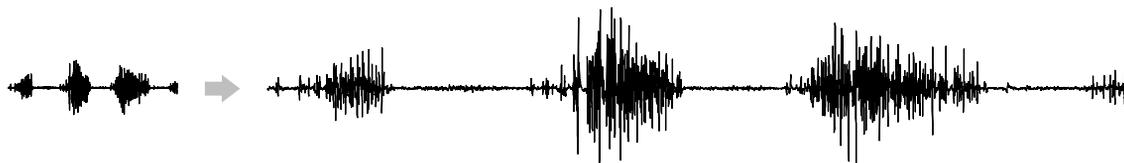
仕様

※筋電図アンプ部の詳細についてはMaP7400カタログをご参照下さい。

●筋電図アンプ部※ ・アンプノイズ ・ゲイン	5~10($\mu\text{V}_{\text{p-p}}$)以下 1000倍(100 or 10000倍も選択可)
●連続使用時間	4~12時間以上(使用バッテリーによる)
●本体メモリ	32(GByte)
●外部メモリ	マイクロSDXC 128(GByte) 使用可
●サイズ、重量(概算値)	ウエストポーチ 8ch仕様 : W250×D150×H120(mm)、800(g)~ ウエストポーチ 16ch仕様 : W280×D150×H250(mm)、1200(g)~

システム特徴

- Wi-Fi無線を利用して別のPCへ画面を送り、波形のモニタリングと測定制御を遠隔操作。FHDの画面分解能で16ch表示も綺麗でスムーズ。
- Windows搭載のスティックPCに筋電図を直接収録するため、無線障害による画面表示の中断時も計測は継続し、有線計測で完全収録。リアルタイム解析も可能(オプション)。
- 全チャンネルでAD変換16bit、筋電図解析に必要十分なサンプリング周波数2k(Hz)を実現。NI社のAD変換ユニットを採用し、収録条件により100~100k(Hz)のサンプリング周波数を選択可能。
- 小型で軽量の電極を使用し、振動による基線動揺を低減。電極はディスプレイ電極、銀皿電極、銀棒双極電極から選択可能(標準は銀棒双極電極)。
- USBカメラで視線方向の映像を同期記録(オプション機能)。
- モバイルバッテリー採用で、測定中の電池切れの心配を解消。バッテリー買い替えも安価に対応。
- 測定波形のメタデータが簡単に利用でき、拡大縮小しても綺麗な波形のまま貼付ができるため、学会発表資料や論文の図表作成に便利(左の波形画像を拡大したものが右の波形)。



主な製品ラインナップ

※筋電図アンプや各種センサの追加もできます。お気軽にお問い合わせください。

●筋電図計測収録システム	MaP2850-A8M4	AD8ch(筋電図4ch+外部入力4ch)仕様
●筋電図計測収録システム	MaP2850-A16M8	AD16ch(筋電図8ch+外部入力8ch)仕様
●フリー計測収録システム	MaP2850-A8F	AD8ch(外部入力8ch)仕様
●フリー計測収録システム	MaP2850-A16FM	AD16ch(外部入力16ch)仕様

※仕様は予告なく変更することがあります。

基礎医学研究用機器のため
臨床用途には使用できません。



●正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。



お問合先 (販売元)

ニホンサンテク株式会社 MaP工房

〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通9-40

TEL: 06-6652-5984 FAX: 06-7850-3671

<http://www.santeku-map.com>

※この記載内容は2019年10月現在の内容です。

NST_MaP#191024